

海上保安庁 ~Reborn~ 新しいステージへ

令和8年海上保安の日海上保安展

政府において海上保安能力強化の方針が示され、巡視船・航空機を始めとした装備・能力の強化が進む現状を新たな局面と捉え、大和ミュージアムのリニューアルに準えて
Reborn(生まれ変わる)
の言葉で海上保安業務の今までとこれからを展望する特別展

会期 令和8年4月23日(木)~7月20日(月・祝)

会場 **大和ミュージアム 3階多目的ホール**
(広島県呉市宝町5-20)

入場無料 (大和ミュージアム常設展の観覧には別途観覧料が必要です)

※5月12日(火)を含むそれ以後の火曜日は休館日となります

詳細についてはホームページをご覧ください。

【問合せ先】呉海上保安部 管理課 TEL(0823)21-0123



—海の守り人— 新たなる高みへ、始動。

【主催】呉海上保安部・第六管区海上保安本部・海上保安大学校

【共催】呉市海事歴史科学館(大和ミュージアム)

【協賛】(公財)海上保安協会呉支部

【会期】5月12(火)海上保安の日を中心に、
令和8年4月23日(木)大和ミュージアムのリニューアル
オープン日~7月20日(月・祝)まで

【会場】大和ミュージアム(大和ホール・多目的ホール)

【展示】海保創設期の庁旗や額、揮毫、巡視船模型、
船型の変遷パネルなど、旧軍転用巡視船の写真、
海図と測量機械及びその変遷パネルなど、
灯台の灯器や付属機械、灯台写真パネルなど多彩な展示

【イベント】

職員による展示説明(ギャラリートーク)

当庁幹部職員等による基調講演

大学校教授陣による模擬授業

巡視船の一般公開

ロープワーク教室等のワークショップ等

イベントの日程など詳細についてはホームページ・
SNSなどでお知らせ致します。

—海上保安の日とは—

海上保安庁は、昭和23年5月1日に発足し、
同年5月12日、大久保武雄初代海上保安庁長官
の手により庁舎屋上に庁旗が掲揚されました。
以来、海上保安庁では5月12日を「開庁記念日」
と位置づけ、平成12年以降は、海上保安庁の役割、
活動をより一層理解していただき、地域の方々に広く
親しまれるよう、「開庁記念日」を「海上保安の日」
としています。

